

神奈川県社協ホームページに掲載しますので、以下に助成事業の概要を簡潔に記入してください。
 下記に必要事項を記入または○をつけてください。1ページ以内に収まるよう記入してください。

組織・グループ名	Bowline プロジェクト (ボウラインプロジェクト)
グループの属性	①セルフヘルプグループ・当事者団体等 ②ボランティアグループ等 ③市町村社会福祉協議会及びそれを構成員とする実行委員会等
助成区分 該当テーマ等	①一般助成 ②協働モデル助成 ※②を選択した場合、本会の提示した該当テーマを記入 []
助成事業名	みんなでアート 2022

助成事業の概要〔目的・取組み概要・成果や参加者の様子・今後の展望等〕※活動の様子が分かる画像を2枚程度挿入。
 Bowline プロジェクト (ボウラインプロジェクト) は障がい者の地域共生を目的として、逗子の共生社会を体感できるイベント「みんなでアート」を企画運営しています。今年も逗子アートフェスティバルに参加し、11月22日～11月25日「みんなでアート展示」(作品展)と11月24・25日「みんなでアート2022」(イベント)を実施しました。

「みんなでアート展示」～障害、年齢、性別、国籍、などあらゆる枠を越えてアートを楽しむ人たちの展覧会～
 ・障がい者と子どもたちとで制作したアート作品や、特別支援級の生徒や高齢者施設利用者の作品、協力アーティストとのワークショップで出来た縄文式土器も展示しました。「アルペなんみんセンター」とも繋がり、ウクライナの工芸品の販売や祝土日にワンハンドマジシャンのコーナーも設置し、にぎやかで楽しい展覧会でした。

「みんなでアート 2022」

11/24 ～サステイナブルファッションショーとみんなでミュージック&ディスコ～

・午前中は小学校のインクルーシブ授業として「認定NPO法人スローレーベル(横浜)」による《ソーシャルサーカス・ワークショップ》を開催。その後ホールを一般開放し、ミニピアノコンサート、「スタジオ◎きのこ」のダンス、縫わないイージードレスのショー、古着リデザインのファッションショー、認知症の方を中心とした「フレンドリー楽団」の演奏と続き、最後に「フリースクール cas!ca(カシカ)」利用者のDJとかげsディスコで終わりました。

11/25 ～みんなでファッションショー2022 with Dance～

・まず冒頭で、《何故ファッションショーなのか?》をテーマに、障がいを抱えるモデルたちとデザイナーがトークセッションをしました。続いて「ダンスユニットえこーず」によるコンテンポラリーダンス。休憩をはさみ「みんなでファッションショー2022 with Dance」を開催しました。【旅】をテーマに多様なモデル達が、自分でデザイン・縫製したドレス・衣装を着、ランウェイで輝きました。



来年は土・日曜日開催予定なので、近隣の学生達も加え、年齢性別障害の枠を超えた《表現》の新たな分野に踏み込めたら!と企画を練っています。

ダイジェスト版動画は以下のサイトに。本編動画は4月以降配信予定で制作中です。

[\(89\) みんなでアート - YouTube](#)

<https://www.youtube.com/channel/UCNtMJt-hchQNVSLbyTRkQng>